

単  
元  
名

～家族や周囲の人との団らんを考える～

## いっしょにほっとタイム

教科書出版社名 ( 開隆堂 )

○ 小学校 ( 5 ) 年 教科等 ( 家庭 )

○ 「自ら学ぶ子どもの育成」に向けて、この単元で付けたい力

(教科等で付けたい力)

- ・家族や周囲の人びととのふれあいや団らんに関心を持ち、その大切さを理解する。
- ・家族や周囲の人びとと楽しく過ごすことについて、計画を考えたり、工夫したりする。

(学校図書館等の活用で付けたい力)

- ・家族や周囲の人びとと楽しく過ごす方法について、図書資料を使って情報を集める。
- ・集めた情報をもとに、実際に団らんのための計画を立てる。

○ この単元における学校図書館を活用した情報活用能力の育成に向けて

- 情報収集…団らんの過ごし方について図書資料を使って情報を集める。
- 整理・分析…調べたことをノートに書き出し、実際の計画にまとめる。
- まとめ・表現・発信…計画したことを家族や周囲の人との団らんの時間で実行する。

○ 学習の展開 (全3時間) (学校図書館等を活用した時間は☆印)

第1次  
(3時間)

○ほっとタイムを考えよう

- ・団らんの意味を確認し、ほっとする時間について考える。【本時】
- ・団らんの過ごし方について図書資料で情報を集め、計画する。(☆)【本時】
- ・お茶と簡単なお菓子を調理実習で用意し、友だちと一緒にほっとタイムの練習をする。
- ・それぞれの家庭で計画したほっとタイムを実践し、学校でのほっとタイムとともに振り返る。

(本時 1 / 3 時)

☆学校図書館等活用(本時)の学習

本時のねらい  
団らんについて知り、家族や周囲の人と楽しく過ごすことについて考え、ほっとタイムの計画を立てる。

学習展開

時間(分)	主な学習活動	指導上の留意点
13	<b>1. 団らんの意味を知り、楽しく過ごすことについて考える。</b>	・さまざまな家族のかたちがあることに配慮する。
20	<b>「ほっとタイム」について考えよう</b>	
	<b>2. 団らんの過ごし方について情報を集める。</b> ・自分でも作れそうなお菓子のレシピを探そう。 ・家にあるくだものを使った飲み物はあるかな。 ・みかんの皮でいろいろ作って遊べるんだ。 ・クイズや手相占いで盛り上がれそう。 ・トランプを使った遊びはどんなものがあるかな。 ・忙しい家族にメッセージカードを作りたいな。	・簡単なレシピの本、トランプゲームや占いなど、関わりにつながるような図書資料を用意する。 ・気になったものはタブレットPCにメモや写真で残しておく。
10	<b>3. 集めた情報をもとに、ノートに計画をまとめる。</b>	・タブレットPCに集めた情報を見比べながら、家庭科ノートに準備物や手順などの計画を立てさせる。
2	<b>4. 本時の学習をふりかえる。</b>	

図書館活用  
ポイント

図書館活用  
ポイント



集めた情報をもとに、家庭科ノートに計画を立てています。